

食に豊かな富山の祭り

JCHO 高岡ふしき病院 川畑瑚夏

富山県には、春から秋にかけてたくさんの祭りが存在しています。

その祭りの多くは豊作、豊漁を願うことが起源だとされています。

私の生まれ育ちは富山県砺波市の種もみ農家がたくさん住む町でそこでも豊年満作を願う祭りが毎年6月に開催されます。

砺波市での祭りは「庄川観光祭」と「となみ夜高まつり」があります。どちらも、華やかな行燈(あんどん)が練り歩き、笛や太鼓が鳴り響きます。所説ありますが、夜間に行燈が田んぼの周りを練り歩くことで、稲に付く虫を集める目的があったと私は子供の頃に教えを受けました。突き合せの、大きな行燈がドーン！とぶつかる迫力は圧巻です。

今年もまたこの時期が来たなあと思うとワクワクします。

庄川観光祭は富山県でその年の最初の打ち上げ花火も行われるためみなさんもぜひ一度足を運んでいただければと思います。

私も、砺波の祭りだけではなく県内で多くの祭りに足を運んでみたいと思います！



砺波市観光協会ホームページより